

2023 年度事業報告

2023 年度は、89 社の会員企業のみなさまのご協力とご支援を得て、『研究開発実践論』『企業フォーラム』を実施することができました。

『研究開発実践論』は、本懇談会会員企業よりお越しいただいた講師によって、合計 13 回の充実した対面での講義を行っていただきました。企業における研究開発について学生が理解を深める大変有意義な講義となりました。また、講義終了後には“懇談タイム”としてフリーディスカッションの場を設け、企業の方々と学生の交流をより図ることができました。

『企業フォーラム』は、2023 年 12 月 3 日（日）に仙台国際センター展示棟にて開催致しました。学生約 150 名、企業からは約 90 社が参加し、大盛況のうちに終了致しました。学生にとって自分の進路を考えるよい契機となりました。

以下では各活動の詳細についてご報告いたします。

【研究開発実践論】

大学院講義『研究開発実践論』は、企業の研究開発現場の第一線の講師をお迎えして、研究開発の進め方などについて講義していただく授業です。電気・情報系の博士課程前期の学生（主に修士 1 年生）を対象とした正規の授業科目となっております。

2023 年度は、電気・情報系の修士 1 年生を中心に約 80 名と、東北大学人工知能エレクトロニクス卓越大学院プログラムに参加する学生約 30 名が履修し、以下の通り実施致しました。

ご講演いただいた講師及び企業のみなさまに厚くお礼申し上げます。

●講義日程及び講師、講演タイトル

第 1 回 2023 年 10 月 2 日

東北大学 大学院医工学研究科

教授 松浦 祐司

オリエンテーション及び『アカデミックジョブに就く』

第 2 回 2023 年 10 月 16 日

株式会社 NTT ドコモ

石川 太朗 氏

『モビリティデータを活用した AI×MaaS』

第3回 2023年10月23日

本田技研工業株式会社

川邊 浩司 氏

『世界初自動運転レベル3実現の裏側～研究開発における7つの壁～』

第4回 2023年10月30日

パナソニック株式会社

木村 浩三 氏

『パナソニックのAI・ICTの取組み』

第5回 2023年11月6日

エクシオグループ株式会社

山本 晃大 氏

『”つなぐ力”で創れ、未来の“あたりまえ”を。』

第6回 2023年11月13日

JFEスチール株式会社

西垣 昭平 氏 宮永 淳 氏

『古いようで最先端、鉄鋼業における電気系プラントエンジニアの仕事』

第7回 2023年11月20日

レゾナック株式会社

安田 剛規 氏

『レゾナックにおける研究開発の実際ー大学における研究との違いとはー』

第8回 2023年11月27日

株式会社日立製作所

鈴木 真奈美 氏

『デジタルアイデンティティ管理の今とこれから～企業研究の立場から Web3.0時代のあ
るべき姿について考える～』

第9回 2023年12月4日

キヤノンメディカルシステムズ株式会社

藤沢 恭子 氏

『キヤノンメディカルシステムズにおける医療機器・医療情報ソリューションの研究開発』

第10回 2023年12月11日

東北電力株式会社

佐藤 智之 氏

『配電設備の雷害対策に関する研究開発』

第11回 2023年12月18日

KDDI株式会社

黒澤 葉子 氏

『通信で何する？～情報通信サービスのこれまでとこれから～』

第12回 2024年1月15日

株式会社東芝

山崎 宏明 氏

『MEMS 水素・CO₂ センサ技術とその応用、そして企業における人材育成及び共創活動について』

第13回 2024年1月22日

日本放送協会

薮 拓也 氏

『新たな放送メディアのサービス実現に向けた研究開発』

【企業フォーラム】

企業フォーラムは、未来戦略懇談会会員企業のみなさまにお集まりいただき説明や懇談を通して、学生が将来の進路について主体的に考察できるようになる事を支援するキャリア教育イベントです。今年度は、仙台国際センター展示棟での開催となりました。電気・情報系の学生に直接情報提供と懇談を行っていただくことができます。学生にとっては、幅広い業種の様々な企業の研究者・技術者からお話を伺う貴重な機会です（採用セミナーや採用のための企業説明会ではありません）。

『研究開発実践論』では講師をお願いできる企業の数が限られていますが、企業フォーラムでは多くの企業の方に情報提供いただくことが可能となります。参加した企業のみなさまにとっては、自社の研究開発の取り組み、コア技術や将来ビジョン、技術を通じた産業や社会への貢献などについて伝えることにより、学生の進路選択に貢献することができます。

大学側の参加者は、主には博士課程前期（修士）学生、博士課程後期（博士）学生、学

部学生及びポスドク、本学電気・情報系および応物系の教職員などです。上記の趣旨を踏まえ、学部3年及び修士1年以外の学生の参加も推奨しております。

2023年度企業フォーラムの参加者は、学生約150名、企業からは約90社の参加となり、大盛況のうちに終了いたしました。学生にとっては、企業の研究開発の在り方や将来戦略等について理解を深めることができ、自分の将来の進路選択について考える、大変有意義な機会となったことと思います。ご参加・ご協力いただいた会員企業のみなさまに厚く御礼申し上げます。

●2023年度実施要項

○日 時：2023年12月3日（日）12:00-17:00

○会 場：仙台国際センター展示棟

○対象者：電気・情報系の学生（博士課程前期、博士課程後期、学部、等）及びポスドク、教職員 等

○スケジュール

12:00 開会

12:00-14:30 企業紹介タイム

14:30-17:00 懇談タイム

17:00 閉会

※参加費無料

【参加企業一覧（五十音順、敬称略）】

iCAD（富士通グループ）、アイシン、アクセンチュア、旭化成、アズビル、アドソル日進、アドバンテスト、アルプスアルパイン、アンリツ、エクシオグループ、NEC（日本電気）、NTT データグループ、NTT ドコモ、オークマ、沖電気工業、キーサイト・テクノロジー、キオクシア、キヤノン、キヤノンメディカルシステムズ、クオリティソフト、クボタ、KDDI、神戸製鋼所、KOKUSAI ELECTRIC、小松製作所、国土交通省東北運輸局、JR 東日本、JR 東海（東海旅客鉄道）、JFEスチール、スズキ、スチールプランテック、住友電気工業、セイコーエプソン、仙台市／マシンインテリジェンス研究会、大同特殊鋼、ダイハツ工業、ダイヘン、中央電子、T I S、東京エレクトロン宮城、東芝、東芝三菱電機産業システム、東北電力、東レエンジニアリング、特許庁、TOPPAN（旧社名：凸版印刷）、トヨタ自動車東日本、西日本電信電話、日産自動車、ニッセイ情報テクノロジー、日本海事協会、日本原子力発電、日本信号、日本製鉄、日本電営、日本電信電話（NTT R&D）、日本放送協会（NHK）、ニューフレアテクノロジー、パーソルクロステクノロジー、日置電機、日立建機、日立産業制御ソリューションズ、日立製作所、日立ソリューションズ東日本、ファナック、フジキン、富士通グループ、富士電機、富士フイルム、古河電気工業、本田技研工業、マツダ、マニー、三菱電機、三菱電機エンジニアリング、三菱電機ソフトウェア、ミハル通信、ミネベアミツミ、村田製作所、モリタホールディングス、ヤマハ発動機、ラック、リ

コー,ローム

○企業フォーラムチラシ



○企業フォーラム当日の様子



以上